



あけちだより

4

2022

No.19

だれでも簡単スマホ教室

「スマートフォンを持っているけど使い方がわからない」、これからスマートフォンを購入する予定の方のために、**4月から出張スマホ教室を明智町で受講することができます。**

最近では、コロナワクチンの申し込みや確定申告もネットで予約をする機会が増え、身近なところでスマートフォンが役立ちます。

ネットの他にカメラやメール、マップ機能などを体験し、楽しみながらスマホの操作を学びこれからの生活に役立てませんか？

教室の詳細は4月号「広報えな」をご覧ください、予約については**コールセンター0800-111-9442**
(受付時間 10:00~18:00) へお問い合わせください。



スマホ体験会

まずはさわってみよう!

- ・1回45分
- ・スマホは用意します
- ・スマホに興味のある方、スマホを持っていない方対象



スマホ相談会

- ・1回60分
- ・スマホを持っている方でも持っていない方でもOK
- ・スマホ操作、料金プラン案内など



明智町の人口（令和4年3月1日現在）

	現 在	前月比	前年比
総数	4,901 人	△13 人	△152 人
男性	2,389 人	△6 人	△74 人
女性	2,512 人	△7 人	△78 人
世帯数	2,005 世帯	△2 世帯	△25 世帯

発行:

明智地域自治区運営協議会(明智振興事務所内)
恵那市明智町 843 番地 | ☎54-2111

協力:

明智町自治連合会、明智こども園
明智小学校、明智中学校
明智コミュニティセンター
明智振興事務所

まいまいあけち HP



令和3年度運営協議会 4部会からの事業報告

■賑わい部会「賑わいと活気のあるまち」

賑わい部会では、人口減少が深刻な明智町の現状を打開するためのきっかけづくりに何かできないか、**ヒト(団体・会議体)**、**モノ(地域資源)**、**カネ(財源)**に注目し、次に掲げる事業案を協議しました。

① 大正村 明智の森再生プロジェクト

大正村の自然環境(大正池)を生かした「**軸となる観光施設**」を作ることで流入人口を増やしたい。

② ゴルフ場でのマルシェの開催

県外からのお客様が多いゴルフ場で明智町の**特産品**を販売したい。

その他にも、明智町に賑わいを取り戻すため、様々な意見交換がなされました。

令和4年度も明智町民の皆さんからの**面白いアイデア**を募集しています。



明智の森管理棟付近



大正池

■安心部会「安心していつまでも住み続けられるまち」

地域の課題解決を目的に地域自治区運営協議会の内部組織として安心部会が立ち上がりました。

今年度は、特に喫緊の課題である**公共交通などの移動手段の見直し**について協議していくこととなりました。明智地域の公共交通(明知鉄道、市の自主運行バス、東濃鉄道)の現状は、実情と合わないことも多く高齢者等の利用は少ない状態です。路線があってもバス停まで行くことができない。また、路線の無い地区も多く存在するなど解決しなければならない課題は多くあります。

地域の**高齢者等が気軽に移動できる手段の確保**が明智地区に課せられた喫緊の課題です。

安心部会では3回の協議を重ね市交通政策課と連携して高齢者に対するアンケート調査を実施しました。

皆さんの利用しやすい移動手段の確保に努めて行きますのでよろしくお願いします。



■郷土部会「地域の魅力と誇りを次世代へ」

郷土部会では、恵那市の先人30人のうちの1人、明智町出身の**画家「山本芳翠」のパンフレット**を作成しました。

芳翠は、子どものころ見た「北斎漫画」をきっかけに京都、横浜、からフランスに渡り、明治時代の洋画壇の先駆者となります。

明智町全体で、芳翠の足跡を学ぶことにより、子どもの**こころを育て、まちづくり、ひとづくりに**繋がりたいと思います。

今回作成したパンフレットのデザインは、恵那南高等学校2年生の鈴木心深さん(明智町出身)に、文責は伊藤勝彦さんにご協力いただきました。

4月のあけちだよりと同時に全世帯へ配布しましたので、ぜひご覧ください。



■若者部会「若者を中心とした地域力の向上」

若者部会では、明智こども園、小、中学校、恵那南高校PTA役員等でメンバーを構成し、特に子育て世代支援や、中高生のまちづくり参画などについて検討しています。

今年度の部会の開催は1回のみでしたが、今後は他の団体などと連携し、・子育て世代支援・少子化対策を若者部会として議論し活動を進め、若い世代の発想、ネットワークなどを活かし、活気あるまちづくりを目指します。

また、明智町の様子をあげちだより、まいまいあげちのウェブサイト、SNSで情報発信しています。



まいまいあげちQRコード



川ひろば草刈りの様子



魚つかみ体験



イルミネーション撤去作業の様子

明智地区の防災活動の発表を行いました。

2月20日(日) 地区防災計画活動報告発表会が行われました。この発表会は、市内各地区の防災計画に基づく活動を紹介し広め、各地区の防災力強化につなげるものです。

発表地区(三郷町、中野方町、明智町)は市役所災害対策室で、その他の地区の関係者は各振興事務所に集まりオンラインで実施し、明智地区は杉山自治区会長のあいさつに続き、山田自治連合会会長から令和2年度に実施した家具転倒防止対策事業と令和2、3年度に市の防災資機材整備事業補助金を活用して購入した備品の事例発表を行いました。

また、兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科の「^{むろさきよしてる}室崎益輝」先生より、「明智町は、市内で先進的な取り組みをしている。引き続き地域で取り組んで欲しい。」と講評をいただきました。

自治連合会としても引き続き地域防災力の強化に努めて行きたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いします。



活動報告発表会の様子



令和3年度に購入したガスエンジン発電機

4月イベント情報

- 3日(日)・17日(日) 大正村朝市
- 3日(日) 恵那市消防団辞令交付式(明智町新規入団2名・退団8名)
- 10日(日) クラシックカーフェスティバル 午前9時から午後2時まで
- 16日(土) 大正村奉仕作業

卒業証書授与式

3月11日（金）に卒業証書授与式が挙行されました。35名の卒業生は教育目標である「賢く・優しく・たくましく」を胸に、明智中学校の学舎を巣立つことができました。中学校生活で育んだ精神を糧に、新たな道に進んでもなお、力強く前進し続けてほしいと願います。



3年間の思いを込めた答辞



卒業証書授与



3年生への感謝の気持ちを述べた送辞



最後の学級活動



全校でお見送り

明智小学校

【児童数】 1年生:22名 4年生:31名
2年生:23名 5年生:27名
3年生:37名 6年生:54名

<http://www.ena-gif.ed.jp/akechi-e>

54人の仲間が明智小学校を巣立ちます!

今年も“巣立ち”の季節がやってきました。3月8日(火)には、これまで明智小学校を支えてきた6年生に感謝するとともに、6年生から明智小学校の“バトン”を在校生が引き継ぐ、「ありがとうの会」を開催しました。[新型コロナまん延防止等重点措置]の再延長のため、体育館と教室に分かれたリモート開催となりましたが、「ありがとう!」があふれる、心温まる会になりました。



★☆☆1年生☆☆



★☆☆2年生☆☆



★☆☆3年生☆☆



★☆☆4年生☆☆



★☆☆5年生☆☆

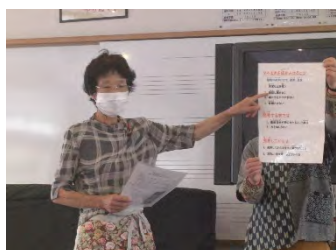


★☆☆6年生☆☆



卒業式の花道を飾る寄せ植えづくり!

コミュニティスクールの活動として、「卒業式を飾る寄せ植えをつくろう!」をテーマにして、6年生が「寄せ植えづくり」に励んでいます。米粒より小さな種をまき、芽生えた苗を鉢上げし、苗を寒さから守って大切に育ててきました。今年は寒い冬でしたが、櫻井武子さんを中心に、後藤節子さん、鈴木美奈子さん、コミュニティセンター長の塩田さん、振興事務所長の沼田さんの協力で、立派な寄せ植えが育っています。





明智こども園

令和3年度(2/1現在)

年長児31名 年中児18名

年少児27名 未満児13名

全園児89名

年長さんとのお別れ会

年長さんとの生活が残り少なくなった3月。第2週を『お別れウィーク』として異年齢交流をしながら、いろいろな遊びを楽しみました。最終日には、年長児のお得意発表としてけん玉の披露もあり、次々と乗せていく姿に大きな拍手！また、年長児手作りの大きな『おさんぽマップ』が贈られ、来年度の園外保育に継承します。小さい子からは共同制作したプレゼントを一人ひとりに手渡しました。年長さん今まで優しくしてくれてありがとう！

こども VS 職員
ドッジボール対決



まいまい鬼ごっこ



お別れ運動あそび



ペープサート



お別れ散歩



年長さんへ
手作りプレゼント



手描きお散歩マップ贈呈



年長児 けん玉の技披露

みんなのコミュニティセンター

明智コミュニティセンター 令和4年4月

2022 年前期恵那三学塾【市民講座】が始まります！

5月より前期市民講座が始まります。受付期間は下記のとおりです。

講座の詳細は「恵那市民大学ガイドブック恵那三学塾 2022 前期」にてご確認ください。

受付期間 令和4年4月16日(土)～4月30日(土)9時～17時まで

※令和3年度後期と同じ講座を受講される方の受付は4月21日(木)からです。

ガイドブックは各コミュニティセンター、振興事務所、恵那文化センター、市民会館で配布しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

明智乳幼児学級

令和3年度明智乳幼児学級は親子22組46名が参加してくださいました。まん延防止等重点措置のため、残念ながら卒級式を行うことができませんでしたが、感染症対策を徹底し、1年を通して全8回活動することができました。今回は令和3年度乳幼児学級学級長を務めてくださった伊藤 亜季さんに1年の振り返りと題し、寄稿していただきました。伊藤さんをはじめ、役員の皆さんには役員会や各会の準備お手伝いなど、明智乳幼児学級を支えてくださいました。1年間ありがとうございました。また、4月より令和4年度の乳幼児学級の申し込みが始まります。対象は0歳から入園前の親子が対象です。地域の子育て中の仲間と一緒に、保護者の学びの場【明智乳幼児学級】に参加しませんか？

※詳細は明智コミュニティセンター職員までお気軽にお尋ねください。



令和3年度乳幼児学級振り返り 学級長 伊藤 亜季



今年度、毎回の活動の始めに読み聞かせ会の方々に絵本の読み聞かせをしていただきました。優しい語りかけに、どの子も目を輝かせて話を聞いていました。読み聞かせだけでなく、エプロンシアターや手品などもあり、毎回とても楽しみでした。また12月にはクリスマス会を開いていただき、歌や手遊び、オカリナの演奏、そして劇も見せていただきました。手作りの温かい、素敵なクリスマス会でした。一年を通して絵本に親しむ時間を作っていただき、ありがとうございました。

また、味噌玉づくりや陶芸体験、明知鉄道遠足など、普段体験できない活動が多くあり、親子で楽しい時間を過ごすことができました。ハロウィンの時には回想法センターで活動をしました。昔の雰囲気にも子どもたちも触れることができ、貴重な体験をさせていただきました。

令和3年度も新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず休みにしなければならない活動もありましたが、多くの方に助けられ、無事に活動を終えることが出来ました。コロナ禍により、人との触れ合いが少なくなっている今、みんなと一緒に楽しく活動することができ、感謝しています。一年間ありがとうございました。

令和4年度 明智コミュニティセンターのめざす目標等

〈目標〉

学びを地域に生かし、未来につながる地域づくり

〈重点目標〉

- (1) 地域と共に子どもの学びや成長を支える明智小学校学校運営協議会での活動の推進
- (2) 乳幼児学級の活動推進
- (3) ききょう大学受講生の増員と地域での生きがいづくり
- (4) 市民三学明智委員会、市民講座の企画運営
- (5) コミュニティセンター図書室・児童図書室の利用数増加のための活動



小学生によるコミセン見学（市民講座体験）



小学生によるコミセン見学（図書室利用体験）



小学6年生による寄せ植え体験

〈地域の特性や地域力を生かした魅力ある具体的な方策〉

- (1) 小学校入学の新一年生全員に図書利用者カードを作成、全校児童がカードを保有
コミュニティセンター見学で図書室の利用方法を学ぶ
卒業式に飾る花を6年生児童が観察学習しながら育てていく
- (2) SNSを活用した身近なつながりを構築する
地域の特色や人材を生かした学級づくり
乳幼児学級で作製した子どもたちの作品を文化祭に展示披露する
- (3) 魅力的な講座テーマを企画し、広報誌などで活動計画・内容を周知していく
- (4) 若い方が参加しやすい環境づくりと特色のある講座の企画をする
町内にある観光資源の再発見をし、明智光秀公や山本芳翠等先人について学びを深める
屋外でできる講座の企画立案をする
- (5) あけちだよりにて新刊の案内等の情報発信をする
小学校と連携し、「図書室便り」を継続発行する
利用者から推薦図書の紹介をして頂く
読書感想文を幅広い年齢層に依頼
学校と連携して保護者に読んでいただきたい推薦図書の充実とコーナーの設置



乳幼児学級食育講座味噌玉づくり



市民講座の様子（恵那の山城を歩こう）

— 明智コミュニティセンターからのお知らせ —

ご好評いただいておりますフォトクラブ・ふるさとカメラマンによる写真展、今回のテーマは「春」です。
図書室、図書室前廊下にて展示してあります。お誘い合わせの上、是非ご覧ください。